

28年度予算の概要

平成28年度の当初予算は、「協働のまちづくりの定着」と「行財政改革の着実な推進」に努めることを基本としました。経常経費の抑制や将来負担の縮減を図り、安定的な財政運営の確立を目指すとともに、各種計画に位置付けられた事業を確実に予算に盛り込み、今日的課題にもしっかりと対応して編成しています。ここでは、市の基本的な業務を行うための予算である「一般会計」を中心に、そのあらましをお知らせします。

■問い合わせ先 本庁財政課財政係（内線323・324）

一般会計予算総額は595億780万円

一般会計予算の総額は595億780万円、27年度当初予算と比較すると1億5250万円、0.3%の増となりました。新市建設計画関連事業が一定程度終了したことにより、大幅に普通建設事業費が減少するものの、国民体育大会や奥州市版総合戦略事業、子ども・子育て支援事業などにより、ほぼ前年度並みの予算規模となりました。

【歳入】

市税は、市民税が減額となるものの、固定資産税の増などにより1億

2689万円、1.0%の増を見込んでいます。地方交付税は、国の地方財政計画を踏まえつつ、交付実績を勘案し1575万円、0.1%の増の見込みです。

市債は、普通建設事業費の減などにより11億5120万円、16.5%の大幅な減、国庫支出金は、社会資本整備総合交付金について減となったものの、胆沢統合中学校などの公立学校施設整備補助金の増などで6億337万円、9.4%の増と見込んでいます。

このほか、地方消費税交付金は前年度の実績見込みに基づき7.2%の増、寄附金についてはふるさと応

援寄附金（ふるさと納税）の増により195.2%の大幅増と見込んでいます。

【歳出】

人件費・扶助費・公債費の義務的経費は、3億7447万円、1.4%の増となりました。これは、人件費は1046万円、0.1%の減となったものの、合併特例債の償還などにより公債費が1億9297万円、2.4%の増、扶助費についても子ども・子育て支援事業などにより1億9196万円、1.9%の増となったためです。

補助費等は、国体実行委員会負担

金の増や簡易水道を一部水道事業に統合したことによる水道事業負担金の増などにより9億7813万円の増となりました。また、投資的経費は、新市建設計画関連事業が一定程度終了したことなどにより、15億427万円、18.3%の減となりました。

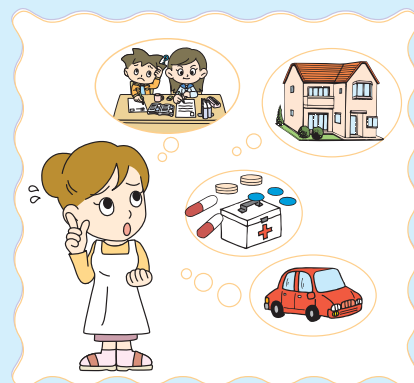
その他経費では、簡易水道を一部

水道事業に統合したことにより、投資及び出資金が2億1543万円、59.9%の増となりましたが、その分、繰出金が2億7313万円、5.2%の減となりました。

奥州市の家計簿

本市の28年度当初予算を、年収400万円の家計に置き換えてみましょう。

収入面では、親からの援助に頼っている状態です。支出面では、医療費やローンの返済など節約できないものが多く、子どもが自立するまでは仕送りも続けなければなりません。なかなか貯金する余裕がありませんが、新しい借入れは減少しました。



●収入（400万円）

給与（市税）	85.7万円
パート収入（使用料・手数料、分担金・負担金）	12.3万円
親からの援助（地方交付税や国県支出金など）	241.4万円
預貯金の取り崩し（繰入金）	6.3万円
新規ローン（市債）	39.0万円
繰越金	1.3万円
その他の収入（財産収入など）	14.0万円

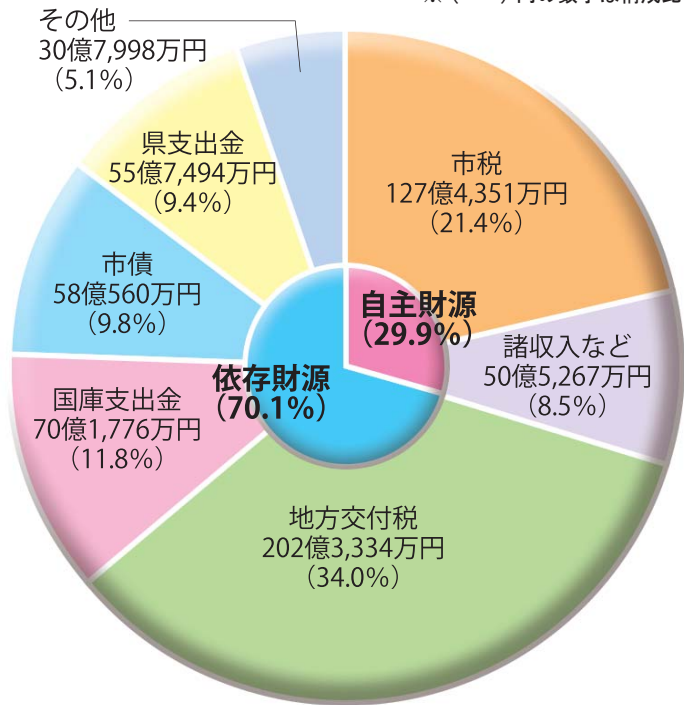
●支出（400万円）

食費（人件費）	53.8万円
医療費（扶助費）	70.9万円
ローンの返済（公債費）	56.1万円
光熱水費や生活用品（物件費）	54.9万円
住宅の増改築や修繕費（普通建設事業費など）	46.8万円
保険料や町内会費、交際費など（補助費等）	70.8万円
預貯金（積立金）	4.0万円
子どもへの仕送りや友人への援助（繰出金、貸付金）	42.4万円
予備費	0.3万円

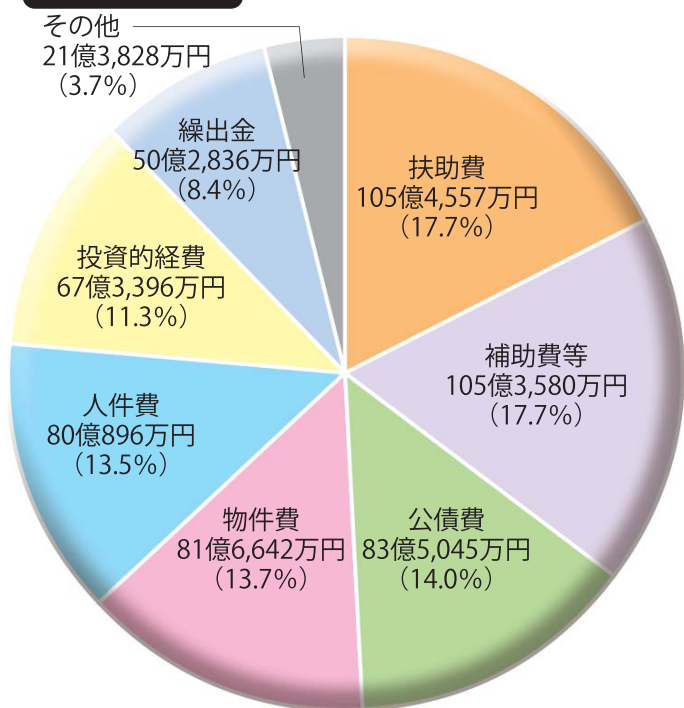
【補足】 家計簿の金額は、歳入と歳出の「その他」に含まれる金額を内容に応じて各項目に振り分けています。このため、11ページの円グラフとは数値が若干異なります

一般会計の歳入

※（ ）内の数字は構成比



一般会計の歳出



【用語解説】

- ◇一般会計…福祉、教育、消防など広く住民に使われる会計
- ◇自主財源…地方自治体が自らの権限で収入できるお金（税、使用料など）
- ◇依存財源…国や県から入るお金（地方交付税、国庫支出金など）
- ◇扶助費…社会保障の一環として、生活困窮者、高齢者、子ども、障がい者などを支援するお金
- ◇補助費等…市民や各種団体への補助金
- ◇公債費…公共施設の整備や財源不足を補うために長期に借り入れるお金
- ◇義務的経費…支出が義務付けられていて、任意に削減できない経費（人件費、扶助費、公債費）
- ◇投資的経費…道路や学校建設など、社会資本形成のために支出される経費